

教育支援調査（NPO 等民間団体（放課後等の取組実施団体））結果分析について

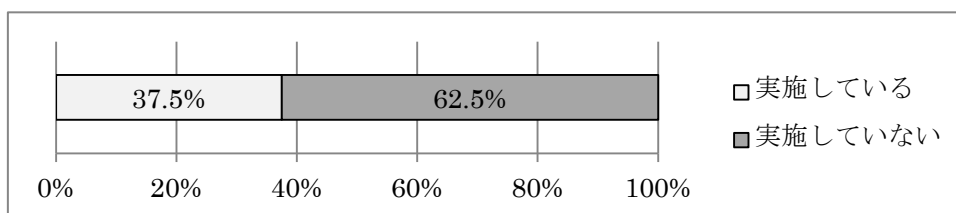
回答数：8 団体

問1 貴団体において、放課後等に、教育プログラムによる取組を実施していますか。

○表

実施している	実施していない
3	5

○グラフ



問2 今後、放課後等に教育プログラムによる取組を行う予定はありますか。

○表

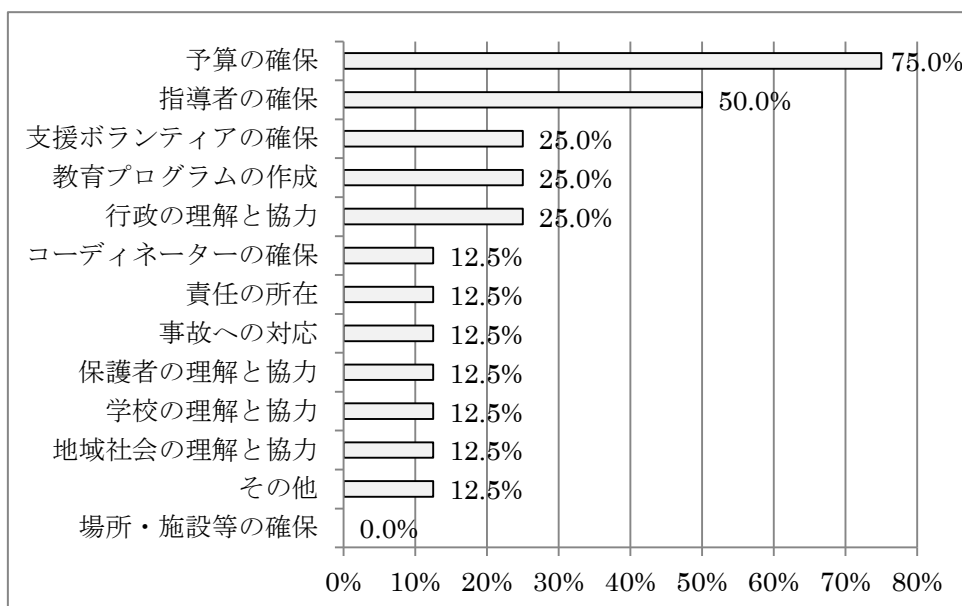
ある	ない	検討中
2	1	2

問3 貴団体等で、放課後等に教育プログラムによる取組を行う場合、課題はどのようなことですか（3つまで）

○表

予算の確保	75.0%
指導者の確保	50.0%
支援ボランティアの確保	25.0%
教育プログラムの作成	25.0%
行政の理解と協力	25.0%
コーディネーターの確保	12.5%
責任の所在	12.5%
事故への対応	12.5%
保護者の理解と協力	12.5%
学校の理解と協力	12.5%
地域社会の理解と協力	12.5%
その他	12.5%
場所・施設等の確保	0.0%

○グラフ



問4 放課後等に教育支援を行うに当たって、県教育委員会はどのような支援してほしいですか、要望等があれば記入ください。(記述)

- ・活動の現場がスムーズな動きができるように、県教育委員会から市町村に働きかけを行っていただき、市町村教育委員会や関係各課の迅速な対応をお願いしたい。
- ・保育行政と教育行政の一元化、学童保育への教育プログラム導入
- ・具体的な提案等があったら教えてほしい
- ・子どもたちへの保険等について

○分析

「NPO等民間団体調査」については、回答数が8団体で、その内実施団体が3団体と極めて少なく、統計上有意な結果は得られないと考えられる。したがって、特徴的な団体の取組を先導事例として紹介することが効果的であろう。しかし、体験活動を主目的とする団体は多く、今後連携した取組を生み出すためには、研究集会等の開催を通じ団体の掘り起こしと目標を共有化する取組が必要であると考えられる。